

■通常事業評価シート【R6年度実施事業／市民環境部東岸和田市民センターによる自己評価】

(単位：千円)

No.	事業名	総合計画での位置付け (個別目標)	事業の目的 (誰をどのようにするか)	事業の手段 (今年度の主な活動結果)	事業の目的達成に 近づいたか	今後の 方向性	事業費 (決算見込額)	人件費 (参考値)	コスト 合計	事業の課題	今後の改善ポイント	備考
1	学級講座等運営事業	生涯にわたる能力づくりが進められ、活かされている	市民相互の結びつきと自主的な学習活動を支援するため、学級講座等を運営する。	大学・学級では、運営や学習プログラムが主体的に運営できるよう支援した。登録クラブでは、日ごろの活動の発表として、ミニフェスタの開催、公民館クラブ活動をより地域の人に身近に感じてもらい、会員の増加及び団体活動の活性化のため、体験ウィークや館との共催講座を開催した。定期講座は、公民館に親しんでもらえるような内容でジャンルの異なる3講座開催した。	3：おおむね近づいた	継続	954	6,856	7,810	学級参加者の減少。	複合施設の利点を活かして、他機能施設の利用などにも活動紹介する。	
2	東岸和田市民センター管理事業	みんなが主役の協働・連携したまちづくりが行われている	東岸和田市民センターの施設機能を保持するため、施設を適切に管理する。	施設の設定備等が安全に使用できるように管理し必要な修繕を行った。	3：おおむね近づいた	継続	21,017	5,716	26,733	経年劣化等による修繕費の確保。	適切に施設を管理して必要な修繕等を実施し、安全・快適に利用できる施設を目指す。	
3	東岸和田市民センター管理事務事業	持続可能で信頼される行政になっている	課内・部内の円滑な運営を遂行するため、庶務全般を効率的に行う。	シフト勤務のため、不在の職員に対しても連絡事項が正確に伝わるようお互い意識している。	4：大いに近づいた	継続	-	8,354	8,354	安定したシフトの管理を行うとともに、業務内容も複雑になり、手続きの詳細な伝達が必要になっている。	有給休暇の取得に配慮しつつ、適切にシフト管理をしていく。また所管課と連携し研修会や説明会の実施をして業務の理解を深めるよう努める。	
4	公有財産管理事業 (他課への一部予算再配当事務)	持続可能で信頼される行政になっている	公有財産を有効活用するため、普通財産を適正に管理する。	普通財産として貸付により管理している。	4：大いに近づいた	継続	6,485	1,525	8,010	経年劣化等により、今後修繕費が必要になる時期を迎えている。	管理会社と連携し適切に管理していく。	
5	サービスセンター事業	持続可能で信頼される行政になっている	市民の利便性の向上を図るため、市民の需要度の高い窓口業務を市民センターで実施する。	マイナンバーカードに関する業務の拡充、国民健康保険に関する業務の取扱い変更を含め、関係各課と連携し取扱い業務を適正に実施した。	4：大いに近づいた	継続	-	12,039	12,039	マイナンバー業務等、取り扱い業務を拡充した反面、窓口が混雑する時間帯も増えた。その結果、窓口の待ち時間が長くなる傾向になってしまっている。	増えていく取扱業務を整理し、適切に対応できるよう体制を整える。	
6												
7												
8												
9												
10												

■通常事業評価シート【R6年度実施事業／市民環境部東岸和田市民センターによる自己評価】

(単位：千円)

No.	事業名	総合計画での位置付け (個別目標)	事業の目的 (誰をどのようにするか)	事業の手段 (今年度の主な活動結果)	事業の目的達成に 近づいたか	今後の 方向性	事業費 (決算見込額)	人件費 (参考値)	コスト 合計	事業の課題	今後の改善ポイント	備考
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												

■通常事業評価シート【R6年度実施事業／市民環境部東岸和田市民センターによる自己評価】

(単位：千円)

No.	事業名	総合計画での位置付け (個別目標)	事業の目的 (誰をどのようにするか)	事業の手段 (今年度の主な活動結果)	事業の目的達成に 近づいたか	今後の 方向性	事業費 (決算見込額)	人件費 (参考値)	コスト 合計	事業の課題	今後の改善ポイント	備考
23												
24												
25												
26												
27												
28												
29												
30												
31												
32												
33												
34												
35												

■通常事業評価シート【R6年度実施事業／市民環境部東岸和田市民センターによる自己評価】

(単位：千円)

No.	事業名	総合計画での位置付け (個別目標)	事業の目的 (誰をどのようにするか)	事業の手段 (今年度の主な活動結果)	事業の目的達成に 近づいたか	今後の 方向性	事業費 (決算見込額)	人件費 (参考値)	コスト 合計	事業の課題	今後の改善ポイント	備考
36												
37												
38												
39												
40												
41												
42												
43												
44												
45												
46												
47												
48												

■通常事業評価シート【R6年度実施事業／市民環境部東岸和田市民センターによる自己評価】

(単位：千円)

No.	事業名	総合計画での位置付け (個別目標)	事業の目的 (誰をどのようにするか)	事業の手段 (今年度の主な活動結果)	事業の目的達成に 近づいたか	今後の 方向性	事業費 (決算見込額)	人件費 (参考値)	コスト 合計	事業の課題	今後の改善ポイント	備考
49												
50												
51												
52												
53												
54												
55												
56												
57												
58												
59												
60												
61												

■通常事業評価シート【R6年度実施事業／市民環境部東岸和田市民センターによる自己評価】

(単位：千円)

No.	事業名	総合計画での位置付け (個別目標)	事業の目的 (誰をどのようにするか)	事業の手段 (今年度の主な活動結果)	事業の目的達成に 近づいたか	今後の 方向性	事業費 (決算見込額)	人件費 (参考値)	コスト 合計	事業の課題	今後の改善ポイント	備考
62												
63												
64												
65												
66												
67												
68												
69												
70												